

多摩だより

相談員在室日：水・木・金

お知らせ

7月31日(月)・8月1日(火)

二次試験対策講座 開催します！

今年も夏の二次試験対策講座の開催が決定いたしました！

講師にお招きするのは、校長経験のある先生方です。

ご希望の方は教職課程センター多摩相談室へメール・または来室にてお申込み下さい。

皆さまのご参加お待ちしております！！

※個人面接は枠に限りがあるため、各日先着順となります。

◆会場：総合棟 4 階 大学院演習室 2・3 ※当日はスーツ着用でお願いします。

◆時間：10:00～18:00 の間（申し込み終了後、時間を振り分けます）

※申し込み締切 7月10日(月) 12:00

(※当日、講座の記録として写真撮影をさせていただきます。予めご了承ください。)

【メール申し込みの場合】☆宛先・kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp

(件名は「二次試験対策講座申し込み」でお願いします)

☆下記①～⑩を明記の上、教職課程センター多摩相談室までお申し込みください☆

- ①学部・学科 ②学年 ③学生証番号 ④氏名 ⑤携帯電話番号
⑥Eメールアドレス(PCから受信可能なもの) ⑦採用試験受験希望自治体 ⑧受験教科
⑨参加希望日時：7/31(月)・8/1(火) ※両日申し込み可

(原則として終日空けておいてください。申し込み締め切り後、時間割を組みます)

⑩希望内容：個人面接・集団面接・集団討議・模擬授業 からお選びください

(※申し込み状況によっては、両日参加希望であってもどちらか一日のみになることや、また個人面接のみ希望者にも集団面接・集団討議にご協力を頂く場合があります。予めご了承ください。)

《※参加される際には、各自基本的な感染予防対策を徹底したうえで臨んでください。》

◎教職相談の申し込み、質問はこちらへ

(窓口へ来室、もしくはメールにて事前申し込み)

メールは、公的な依頼文にふさわしい文体・体裁を考え、かつ以下の内容を必ず盛り込むようにして下さい。

- ①氏名 ②学部・学科 ③学年 ④学生証番号 ⑤面談希望時間(第3希望まで) ⑥相談内容 ⑦メール・アドレス(PCから受信可能なもの)を必ず記入してください。

*宛先：kyoshokutama1@ml.hosei.ac.jp★

2023年4月～

(水・金) 前田先生
(木) 柳原先生

※教職履修・単位に関する質問は、所属学部窓口へお願いします。

☆〈前田相談員：水曜・金曜在室〉

「教育実習の成果を今後の人生に活かそう！」

教育実習が終わった人は、大変お疲れ様でした。まだこれからの人は、授業の準備などで大変だと思います。頑張ってください。教育実習が終わった人は、どうだったでしょうか。今までの自分の教職観、教育観が大きく変わったのではないのでしょうか。3週間はあっという間に過ぎ去ったのではないのでしょうか。生徒たちと仲良くなったころにもうお別れですからね。生徒たちとの良い思い出は出来たでしょうか。

私が「教師を目指そう」と決意したのは、実は教育実習が終わった後でした。教育実習は私の母校の中学校で行いました。指導担当の先生は、私が中学3年生で教わった社会科の先生でした。私の頃は教育実習が2週間で、本当にあっという間に終わりました。私は歴史の授業を任されましたがどのような授業をしたのか、全く覚えていません。それほど今から考えるとひどい授業だったと思います。その私が素晴らしい生徒たちと出会い、一緒に授業を行い、朝と帰りの学活、給食、清掃、部活動など学校生活を共に過ごしたことで、「教師を目指そう」とあらためて決意したわけです。今から考えると、私の「教師生活の原点」が教育実習だったわけです。

その後の私はストレートに教師になれたわけではありませんが、私立高校の講師と専任教諭、そして東京都の中学校に合格して、公立中学校の教師になりました。この38年間の教師生活で出会った生徒一人一人、保護者の皆さん、先生方は私にとって財産だと思っています。一生忘れられない宝物です。教師という職業はいろいろと大変で苦労することもありましたが、今では「教師を続けて本当に良かった」と様々な出会いに本当に感謝しています。教師という職業は大変で辛い時もありますが、「やりがいのある、生きがいを感じられる職業」だと思います。

これから6~7月に教員採用試験を受ける人も受けない人も、教育実習で経験したことや学んだことをこれからの自分の生活と人生に活かしてくれることを期待しています。今後の皆さんのご健闘を心から願っています。また、これからの教育実習のことや教員採用試験のこと、教員を目指すうえでの悩みや不安、相談したいことなどがありましたら、気軽に教職課程センターに相談してください。よろしくお願いいたします。

☆〈柳原相談員：木曜在室〉

「教育実習の一期一会」

この「多摩だより」を読んでいる皆さんの中には、教育実習を終えたばかりの方も多いと思います。大変お疲れ様でした。教育実習はいかがでしたか。4月8日（土）に「教育実習直前ガイダンス」を担当した手前、責任を感じております（笑）。

教育実習では、短期間ではありながら、うまくいったこと、悔いの残ること、楽しかったこと、残念だったことなど、様々な感情が渦巻くジェットコースターのような日々だったのではないのでしょうか。教育実習を終えた今、じっくりとこの期間を振り返りながら、良かったことも悪かったことも含め、自分の糧にして欲しいと思います。

さて、問題はこれからです。ガイダンスでも述べましたが、教育実習を経験したことによって、あなたの「教職観」「教育観」がガラッと変わりましたよね？ 教員を目指す気持ちが固まりましたか？ それとも、魅力を感じなくなりましたか？ あるいは、迷いや悩みが深まったかも知れません。人それぞれだと思いますが、ちょっと大袈裟に言えば、あなたは今、人生の岐路に立っていますよ！ 悩んだら自分一人で抱え込まず、周囲の人たちに相談してみましょう。いろんな人からいろんな意見を聞いて、もちろん最終的には自分で決めるのです。頑張ってください。

余談ですが、私が教員採用試験の面接を受けた時、面接官はなんと教育実習校の校長先生でした。面接の最初の質問は、「教育実習はどこでやりましたか？」（笑）。きっと、それで合格したのだと思います。世の中、どこでどんな縁がつながっているかわかりません。教育実習も一期一会。この出会いや経験を大切にしてください。